

# 女性に対する暴力撤廃国際デー

小雨決行

## ～キャンドルアクション in ひろしま～



11月25日は国連で定めた  
「女性に対する暴力撤廃国際デー」です。

1999年、国連は、1960年にドミニカで独裁政権と闘ったミラベル姉妹が殺された日である11月25日を「女性に対する暴力撤廃国際デー」と決めました。

世界各地の女性団体は1981年からこの日を「女性に対する暴力撤廃国際デー」として活動しています。毎年11月25日(女性に対する暴力撤廃国際デー)から12月10日(世界人権デー)までの16日間、女性への暴力の撤廃を呼びかける催しが世界中で取り組まれています。

日時:2020年11月25日(水)

18:00～

場所:原爆ドーム東側



主催:日本軍「慰安婦」問題解決ひろしまネットワーク

協賛:ヒロシマ女たちの会、ゆいぽーと男女共同参画推進協議会

広島市女性団体連絡会議

2018年、世界ではハリウッドを始め、#MeToo、#WithYou運動が広がっていきました。日本でも昨年、性暴力や性虐待事件の訴訟で加害者無罪という相次ぐ不当判決に抗議の声を挙げるフラワーデモが起こり刑法改正への動きを加速しています。しかし、社会の性暴力に対する意識を変えるまでにはおぼろげならず、性別に関係なくまだまだ多くの被害者が沈黙を強いられています。

戦後、長い間沈黙を続けてきた日本軍「慰安婦」被害者たちは1990年以降、勇気を持って名乗りをあげ、今も正義の解決を求めています。日本政府は誠実に向き合っておりません。それどころか、日本軍が侵略していったアジア太平洋地域全体に広がる被害地域の問題を韓国一国との外交問題にして「解決済み」としてしまっています。日本軍「慰安婦」問題は外交問題ではなく戦争犯罪であり、女性の人権の問題です。

今こそ、わたしたちはこれらの声に耳を傾け、女性がいかなる暴力被害者にもならないような社会、また被害者が声をあげやすい社会と一緒に築くためにできることは何か、ご一緒に考えませんか？

ぜひ、このキャンドルアクションにご参加ください。

キャンドルアクション:点火、歌、リレートークなど

キャンドルは主催者側で準備しますが、持参も歓迎です！

連絡先:090-3632-1410 (土井)